

家庭教育学級に行こう！



鹿児島市立吉野東中学校

PTA研修部副部長(家庭教育学級長)

はやさか りえこ
早坂 理絵子



アロマスプレー作り

◆吉野東中学校の 昨年度の活動

開級式は校長先生のお

小学校に比べて中学校は、学校に行く回数が少なくなるとよく言われることがあります。家庭教育学級はPTA以外の時間に来校できる絶好の機会です。先生方も話しが出来たり、学校の様子を知ることにも来ます。思春期の子育てに悩んでいる親御さん、学年を問わず横のつながりを持てる場となります。様々な学びは、疲れた気持ちを癒したり、自分磨きにつながります。習ったことは家庭に持ち帰り家族と共有したり、子どもさんとのコミュニケーションの話題にもなります。

話でした。反抗期は対話が大切、活動の内容は子どもとの話題作りとなります。ぜひたくさん学んでくださいと話されました。

人権に対する講話は県青少年健全育成アドバイザーの徳森ひろみさんから、「親と子どもが育つ家庭教育の在り方」についての講話がありました。「挨拶は人を元気にする。ありがとう、ごめんさいの言える人に悪い人はいない。スポーツマンシップが大切。ハングリー精神、チャレンジ精神、礼儀を大切に、人のために役立つ人になつてほしい」と話され、日々の子育てを振り返る良い機会となりました。

癒しの時間として、アロマスプレー作りを行いました。アロマの基本などを学び、虫除け、イライラストレス、消臭、リラクゼーション、就寝前に5種類のなかから一つ作り、日々のストレスや悩みが軽くなるような優しい香りと先生の語りにはやられました。

高校視察では城西高校と鹿児島工業高校に行きました。高校卒業後すぐに役に立てる人材を育てるという両校は生徒さんの挨拶も立派でした。受験経験のない人、ある人で情報交換などもでき、受験に備えた有意義な時間となりました。

また、ガーデニング講座では、植物の特徴、育て方などの基本を学び、実際に寄せ植えをしました。アイビーはトイレに生けると健康運がアップする！などうれしい情報も頂きました。きれいな花に癒されました。

スマホ携帯安全教室では「SNS上で使われやすい若者の略語を紹介し、言葉が簡略化されておぼろげが生じやすい、このような誤解からいじめに発展することもある。言葉の誤解が生じないように相手のことを考えることが大切だ」ということです。そしてSNS上で載せた写真は半永

久的に消せないため、軽はずみにのせてはいけません。調べる事が出来るため、進学就職、結婚までもだめにする可能性がある！などSNSの怖さを改めて学びました。人ごとではありません、携帯講座は一回聞いても、喉もとを過ぎれば忘れてしまうため、毎年受けていた方がいいです。

閉級式では校長先生、教頭先生とお茶を飲みながら語りましょう会を開きました。先生方と和やかな雰囲気でお話を聞きました。出来ました。

4月に学級長を引き継いだときには、8回の講座をこなすことばかり考

えていましたが、そうではありませんでした。家庭教育学級を通して出会えた方たちと素敵な時間を共有したり、子育てをより豊かにしたり、子どもの情報をゲットしたり、一つ一つの講座をみなさん熱心に聞いてくださいました。みなさんのご協力のおかげで楽しく実りある1年となりました。楽しい思い出と共に、大事なわが子を守ったり、自分磨きをしたり、たくさん素敵な出会いがありました。

家庭教育学級にみなさん参加してみませんか。



ガーデニング講座